

## 潮井自然公園複合遊具設計・設置工事に係る発注者の要求水準書

### 1 要求水準書の意義

本要求水準書は、潮井自然公園複合遊具設計・設置工事に係る公募型プロポーザルの参加事業者を求める提案の前提条件とする要求水準を示すものである。

公募型プロポーザル参加者は、本要求水準書に明記されている事項を満たした上で、本件事業に関する提案を行うことができる。

### 2 業務概要

#### 1) 業務の名称

令和3年度 社整都計第1号 潮井自然公園複合遊具設計・設置工事

#### 2) 施工箇所

益城町杉堂地内 潮井自然公園

#### 3) 敷地面積

公園内四賢婦人記念館南側の広場の一部

(遊具を設置するエリアは「参考資料2 計画平面図」参照)

#### 4) 業務内容

ア 複合遊具の実施設計(詳細図面の作成、構造計算含む。)

イ 複合遊具の製作設置工事

ウ 複合遊具設置に伴う基盤工事

エ 複合遊具設置に伴う安全施設の設置工事

※基礎工事、運搬費用を含む。

※予算限度額の範囲内において追加して実施可能な提案があれば、積極的な提案を求める。

#### 5) 予算限度額

50,000,000 円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)

#### 6) 工期

契約締結の翌日から令和4年(2022年)3月31日まで

### 3 配慮事項

- ① 潮井自然公園基本計画のコンセプト、公園づくりの理念等を参考とした周辺の景観、環境に調和した遊具とすること。
- ② 遊具は「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」(国土交通省)および「遊具の安全に関する基準(JPFA-SP-S:2014)」「(社)日本公園施設業協会」を満たすもので、公園施設団体賠償責任保険の対象となる製品であること。
- ③ 遊具等の材質は、腐食しにくく、耐久性に優れていること。

- ④ 遊具は維持管理がしやすいよう、部材の交換、修繕が容易な構造であること。また、交換部品の調達が容易であること。
- ⑤ 炎天下での利用について、公園利用者に対し配慮すること。

#### 4 提案を求める範囲

##### 1) 目的物のデザイン・構造形式・機能

「2 業務概要」及び「3 配慮事項」を満たした上で、目的物のレイアウトを含むデザイン(完成イメージパース等)、構造形式、機能についての提案を求める。

##### 2) 維持管理を容易・経済的にするための工夫

各使用材料別に検討するとともに、目的物全体としての維持管理を軽減できる対策の提案を求める。また、参考資料として、完成後 15 年間にかかる維持管理費用を 1 年毎にまとめて維持管理ランニングコスト表(任意様式)を提出すること。

#### 5 施工条件

##### 1) 施工時間帯

原則として 8 時 30 分から 17 時 00 分(管理者が認める場合はこの限りでない。)

##### 2) 搬入道路

公園西側の町道潮井公園線より、西側進入路(W=7.0m)を使用可能。

##### 3) 共通仕様

熊本県土木工事共通仕様書並びに国土交通省公園緑地工事共通仕様書に準じて施工すること。

##### 4) 建設副産物

現場から発生する建設副産物については、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)及び産業廃棄物処理法を遵守し、適切に処分すること。

##### 5) 安全管理

四賢婦人記念館や潮井神社、潮井水源等の利用が想定されることから、来園者の安全確保に努めること。

#### 6 参考資料

参考資料1:位置図

参考資料2:計画平面図